

千葉県

地域医療支援センター情報交換会（5月11日開催）用アンケート

【設問1】

貴道府県における医師不足に関する課題、及びその課題に対する県としての取組みについてご記載ください。

本県は人口10万人対医師数が全国平均に比して著しく低い水準にあり、特に地域によっては医師不足から病院経営に支障をきたしている状況である。このため、県では医師修学資金貸付制度等や研修医の定着化対策、医師のキャリア形成支援、ドクターバンク事業などに取り組んでいるところである。

【設問2】

設問1で記載された取組みについて、地域医療支援センターが関与し、これまで取り組んできた事業内容をご記載ください。（ポンチ絵等、参考資料を添付願います。）

※24年度から実施の5県においては、独自に取り組まれた内容があれば記載願います。

大学医学部付属病院や臨床研修病院、県医師会が中心となって設立されたNPO法人による若手医師に対する研修情報等の提供や、医師のキャリアアッププランのアドバイスなどの支援を行っており、平成23年12月から千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター事業として医師のキャリア形成を精力的に支援している。

【設問3】

設問2で記載された事業における実績について、できる限り定量的にご記載ください。（あっせん等を行った医師数、作成したキャリアプログラムの数や内容など）

【設問4】

貴道府県の地域医療センターにおける、現時点での問題点（課題）があれば、ご記載ください。

地域の自治体病院の経営が困難になるなか、地域医療に従事する医師を確保することが喫緊の課題であり、地域枠医師の活用や地域医療に関心を持つ医師の把握をいかにセンターが効果的に役割を担えるかの仕組みを今後短期間で整えていく必要がある。

【設問5】

今年度以降、地域医療支援センターにおいて、どのような事業を実施される予定かご記載ください。

地域医療を志向する医師を増やしていくため、病院見学サポート事業や見学レポートの公開を行い、民間主催の研修病院セミナーへの参加を促進する。医師のキャリア形成支援策としては、指導医講習会の開催を始め、地域医療に従事する医師のキャリア形成上の不安を解消するため、相談体制を整えていく。

～以上～